

電気関係学会東北支部大会企画セッション 「女性・若手研究者たちが伝える研究の魅力」報告

2025年度の電気関係学会東北支部大会企画セッションでは、IEEE Sendai WIEとIEEE Sendai YPの合同で「女性・若手研究者たちが伝える研究の魅力」を開催いたしました。一般講演7件、特別講演1件を対面で実施し、27名の方にご参加いただきました。

一般講演では、除雪ドーザの稼働台数予測、笑いの種類判別、文章黙読時の return sweep 検出、画像解析による日本酒経時変化、バーコード自動検出手法、葉たばこの自動ラベリング、人物検出モデルと、様々な社会問題を解決しようとする意義のある研究内容のご発表をいただきました。発表者の方は、質疑応答に対しても自身の考えを明瞭かつ具体的に述べるなど、今後の研究活動に大いなる糧となったセッションだったと思います。なお、本セッションの審査結果は11月頃に決定し、12月にAward表彰を予定しています。

第二部では、IEEE Sendai WIEの活動紹介、IEEE Sendai YPの活動紹介を行いました。

特別講演会では、会津大学の畠圭佑先生から「SF少年が博士になって美容でベンチャー設立を目指すワケ」と題し、ご自身の研究キャリアと研究内容のご紹介を軸としたご講演をいただきました。様々な研究、アスリート活動、新領域へのチャレンジなど幅広い活動の元となる視点を軸にした講演で、希望する未来を切り開くコツを教授いただいたように感じました。その後は活発な質疑となり、様々な分野で活躍され経験豊富な畠先生からは、ご研究・キャリアに関してのみならず人生の指針にもなるお話を頂きました。

畠先生はじめ講演いただいた方々、合同開催のご協力を頂いたIEEE Sendai YPの皆さま、会津大学の皆さま、電気関係学会東北支部連合大会の実行委員の皆さまには、厚く御礼申し上げます。今後も様々な視点でのイベントを企画・開催いたしますので、ぜひご参加ください。



IEEE SENDAI
WIE・YP
企画セッション
女性・若手研究者が伝える研究の魅力
9月2日 12:20-15:20 H会場(中講義室8)
特別講演 会津大学 畠圭佑 准教授
SF少年が博士になって美容でベンチャーを目指すワケ

WIE (Women in Engineering)
テクノロジー分野で活躍する女性技術者・研究者の連携とさらなる発展を支援する目的で活動中

様々なテーマでイベントを実施
・東北の女性研究者のキャリア紹介
・プライベートと仕事の両立
・ジェンダー課題の議論

Webページはこちら
GitHub, Overleafの使い方
講座など実用的なイベントが満載!
全国のYPと交流できる機会もあります!

若手研究者を中心にIEEEから支援を受けて活動
学生・社会人が年齢・国籍問わず気軽に参加可能!

YP (Young Professor)